

「瑞穂町非核平和都市宣言」の制定を

質問者 大 坪 国 広

27年は広島と長崎の原爆投下から70年目を迎えた。日本は、唯一の被爆国として、核兵器廃絶・非核三原則を堅持して、紛争を武力でなく、平和的に解決する取り組む責務がある。町は、アンネのバラやアオギリの植栽などの取り組みや、子ども達に戦争の悲劇と平和の大切さを伝えているが、他の都市とともに全ての核兵器廃絶と平和な社会を求めするために「瑞穂町非核平和都市宣言」の制定をするべきと考えるが町長の所見を伺う。